

アイラブ・ロードあかびら推進協会

【赤平市】

はじめは？

平成5年(1993年)、潤いとやすらぎのある“みちづくり”、道路を軸とした“まちづくり”を目指す全市的な市民団体として発足しました。民間の発想・行動で、清掃・植花・花壇の整備等の道路奉仕、道路を利用したイベントの開催、道路の愛護思想の啓蒙活動を行い、生活に密着した道路をみんなで愛して護っていくことを設立の精神としています。

近年は、地域の農業を支える北海幹線用水路沿いにおいて、草取りやゴミ拾い、アジサイの植花活動により、農村の環境保全にも取り組んでいます。



北海頭首工管理棟前に植花したサルビアの花

おもな活動



赤平市ゴミ拾い清掃活動

美化奉仕事業として、北海幹線用水路沿いの植花やゴミ拾い等の清掃活動を実施しています。さらに、赤平市のイメージアップのため、北海頭首工入口や赤平市内各所において、赤平市の「赤」をイメージした赤いサルビアを植花しています。

また、毎年5月30日をゴミゼロの日として、市内全域を対象とした清掃活動を行っています。平成25年(2013年)には、オリンピック日本女子マラソンの金メダリストを招いて、ゴミゼロの日のイベントを開催し、市民はもとより市外の方にも赤平市で行っている清掃活動についてPRしました。

これらの美化奉仕事業を進めることにより、赤平の農業生産活動がゴミのない衛生的で安全・安心な環境の下で行われているということをPRしています。

ここが自慢

【地域農業を支える北海幹線用水路】

北海幹線用水路は、赤平市から南幌町まで約80kmに及ぶ日本最長の農業専用の用水路です。北海道遺産にも登録されており、地域の大動脈として、北海道の農業を支えています。

北海幹線用水路の景観活動は、以前から、土地改良区が地元と一緒に取り組んできました。土地改良区だけでそのような活動を行うことは大変であり、地域の人々が一緒に支える必要があると考え、北海幹線用水路沿いの景観活動に取り組んでいます。



アジサイロードの草取り・剪定作業

データ

■代表者: 植村正志さん / 設立: 1993年 / 会員: 181名

■連絡先: 赤平市東文京町1丁目1番地 植村建設(株)内

■電話: 090-7644-3141(事務局)

■FAX: 0125-33-7666